

平成 28 年度青森市急病センター運営審議会 会議概要

日 時：平成 28 年 8 月 23 日（火）午後 7 時～午後 7 時 50 分

場 所：青森市役所本庁舎第 2 庁舎 2 階 庁議室

出席委員：近藤委員（議長）、鳴井委員、齋藤委員、森委員、成田委員、小谷委員、
横田委員、近井委員、柿崎委員、吉崎委員
《計 10 名》

欠席委員：なし

事務局：青森市長 鹿内 博、管理者 青森市医師会長 成田 祥耕、
健康福祉部長 能代谷 潤治、健康福祉部次長 舘山 新、
健康福祉政策課長 福井 直文、健康福祉政策課主幹 奥崎 隆浩
健康福祉政策課主査 相馬 康宏、健康福祉政策課主査 溝口喜良子
《計 8 名》

+++++

【会議次第】

- 1 開会
- 2 青森市急病センター開設者あいさつ
- 3 青森市急病センター管理者あいさつ
- 4 議事
報告案件
（1）青森市における救急医療体制の状況及び青森市急病センターの事業概要
（2）平成 27 年度青森市急病センターの利用状況
（3）平成 27 年度青森市急病センター運営等に係る歳入・歳出決算
（4）平成 28 年度青森市急病センター運営等に係る歳入・歳出予算
（5）庁舎建替えに伴う青森市急病センターの移転スケジュール等について
（6）その他
- 5 閉会

【会議要旨】

報告事項

(1) 青森市における救急医療体制の状況及び青森市急病センターの事業概要

(2) 平成27年度青森市急病センターの利用状況

⇒事務局より資料 P1～P7 のとおり説明があった。

意見・質疑応答

なし

報告事項

(3) 平成27年度青森市急病センター運営等に係る歳入・歳出決算

(4) 平成28年度青森市急病センター運営等に係る歳入・歳出予算

⇒事務局より資料 P8～P9 のとおり説明があった。

意見・質疑応答

なし

報告事項

(5) 庁舎建替えに伴う青森市急病センターの移転スケジュール等について

⇒事務局より資料 P10～P13 のとおり説明があった。

意見・質疑応答

○現在の急病センターは救急車の受入を行っているのか。

(委員) 救急隊員からの連絡内容によって、1次救急で行えるようであれば受入している。

○救急車の搬送件数はどの程度あるのか知りたい。

(事務局) 急病センターへの搬送は、26年度は28件、27年度は36件で、急病センターから他病院への搬送は、26年度は0件、27年度は1件でした。

○面積が約2.3倍になるとのことで、重装備になるのか。

(事務局) 現在の急病センターは非常に手狭で、現在の2倍くらいで本来の面積くらいになるのではないかと考えている。

(委員) 1次救急であっても、インフルエンザや感染性の高い病気の流行期、患者を区分けできるくらいの大さが必要と思うので、新急病センターくらいの広さは必要ではないかと思う。

(委員) 発熱外来のように、それに応じた対応ができるような検討もされればいいと思う。

報告事項

(6) その他

⇒事務局より資料 P14～P16 のとおり説明があった。

意見・質疑応答

①急病センター小児科非常勤医師の募集について

○急病センター小児科の現状として、現在小児科医 11 人（実質 10 人）で、月 3～4 回当番を行っている状況にあるため、小児科医募集でどなたか手をあげて、来ていただきたいと思っているところである。

○急病センターの小児科に関して、このまま小児科医も高齢化が進むと救急医療体制の組み直しも検討しなければならない時期がくるのではないかと思う。

②及び③については、意見・質疑応答なし

その他意見等

意見・質疑応答

なし